

「互恵(ごけい)」には、お互いによいことを分かち合うという意味があります。これからも「互恵便り」を、どうぞよろしく願っています。

ごけい たより
互恵便り 第12号

創業以来100余年、幸せな明日へ祈りの心を…
NS 中谷石材株式会社
〒761-0121
高松市牟礼町牟礼3766-1
電話 087-845-5006



さぬき市大川町 みろく公園にて「蠟梅」
写真 中谷石材(株)大川工場 奥野 武

寒さの中で咲く「蠟梅(ろうばい)」の花姿



より多くのお客さまにお届けするために
「互恵便り」は次号から変わります

昨年3月に「互恵便り」を
発行してから、もうすぐ1年
を迎えます。

本誌を手にしていただき、
ありがとうございます。互恵
便りが、読んだお客様からご
友人へと手渡されていたり、
時には思いがけない旅もして
いるようで嬉しいことです。

さて、発行から1年を機会
に、より多くの方に配布させ
ていただくことにしました。
紙面も、次号からは4ページ
編集に変更となります。

私たちは、お客様とのご縁
を大切に、これからも、
永いお付き合いをさせていただ
きたいと願っております。

どうぞ、これまで同様に
「互恵便り」のご愛読をよろ
しく願ひ申し上げます。

中谷石材株式会社 社員一同

次号から
4ページ紙面に



1、今月の表紙写真は、蠟梅(ろうばい)です。陰暦の12月「臘月(ろうげつ)」に梅の香りの花を咲かせるため、こう呼ばれていると言われます。



“令和の時代”になっても 社員との信頼関係は何ものにも替えがたいです！

お陰様です。
早いもので、本誌が皆さまのお手元に届くのは3月を迎える頃です。この互恵だよりを発行してから、ちょうど一年が経ちました。あつという間でした。
先日、浅田厚志さんという方の文章を読む機会がありました。浅田さんはご自身も経営者の方で、「長寿企業の経営」を大学で研究されています。

『企業の寿命30年説』 永く続く企業は 何が違うのか

企業の寿命30年説というのがあります。日本経済新聞が最初に言い出したらしいのですが、創業してからだいたい30年で衰退に向かうという説です。中小企業庁などが発表している実際の数字によると、起業して30年後に残っている会社は1%あるかないかだそうです。なるほどものつともです。

では50年100年と続く企業は、何が違うのでしょうか。浅田さんが注目したのは、主力商品の「移り変わり」です。
なんと、100年を超える長寿会社300社へのアンケートによると、7割近くもの会社が創業時の商品を主力商品としていないということです。

例えば、長く団扇を作っていた会社は、エアコンの普及とともに主力商品を「カレンダール」に変えました。団扇とカレンダールはまったく似ていない商品ですが、商品に広告がよく入ること、企業がお配りするものという共通点があります。このように社会状況に合わせて変化する会社が、その時代の人々から支持され、継続できていると言います。

振り返ると、当社も変化を余儀なくされ続けて来ましたが、初代が創業したのが明治中期で、祖父が会社を法人化してから60年が経ちます。

昭和の時代に会社は成長を遂げ、平成の時代に企業理念を制定して方向を見定めて人を育て、会社をいくつかにグループ化しました。そして今、令和という大変革の時代を迎え、当社も日々奮闘しています。

地元で信用を培い 社員と信頼関係を結ぶ

浅田さんは、こう書いています。
「長寿企業にあつては、地元で培ってきた信用と、信頼関係を結んできた社員との関係は、何ものにも替えがたい」と。
及ばずながら、この言葉を肝に銘じたいと思います。

社長 中谷明生



“仏石の永代供養”を承っております 阿弥陀寺の「無縁墓」



『三界万霊塔』
三界とは、欲界、色界、無色界の三つの世界を言う。過去、現在、未来を言うこともある。これらの世界の霊、この世の生きとし生けるものすべての霊をこの塔に宿らせて祀りするために建てられた塔です。



当社では、お墓をお守りする継承者がいなくなったり、合祀した「無縁墓」をお預かりさせていただきます。

お預かりした「無縁墓」は、大川町の阿弥陀さまの御協力のもと、境内にある山間の長閑な場所に仏石を安置して供養しています。手前には蓮の花が咲く池もあり、朝日がとても気持ちの良い場所です。

年に一度、三界万霊塔の前にて、阿弥陀さまの御先導で供養祭も行っています。「製造」から「墓守」まで、お墓に関することは、安心して中谷石材に任せたいと思います。



今まで「幸せのシンボル」としてお祀りしていたお墓です。無下に放棄することはできません。今でも、年に何名かの方が訪ねて来られます。当社は今後も、この事業を継続していきたいと思っております。



採掘から商品になるまで 石工職人の技術が“庵治産地ブランド”を支えています

庵治工場は、一昨年から中谷石材のグループに加わりました。ここでは毎日、石工たちが長年培ってきた技術を活かした石製品を作っています。中谷石材株式会社が誇る、当社の新しい顔です。

庵治工場は、石の町・庵治に数ある加工工場の中でもトップクラスの設備を備えており、石工の仕事にも高い評価を得ています。

中谷石材では、庵治工場がグループに加わったことで、彫刻・仏像・灯籠など、より幅広い石材製品の自社一貫生産体制を整えることができました。

石の加工は寒い真冬でも、一日中、水を使う工程部門があります。さすがに冬はお湯を使いますが、すぐに冷えて水になってしまいます。寒ではない仕事ですが、石工は黙々と毎日の製品作成に取り組んでいます。

庵治工場が加わり、仕事の可能性が拡がりました

庵治工場と大川工場には、手間暇惜しまず、可能な限り良い仕事をしたという思いの石工たちが石に向かっていきます。

お客様に直接お目にかかることは少ない石工たちですが、製品の出来栄を喜んでいただけるしごとを！、いつも自分に関わらなければならない仕事をしている姿があります。



草むしり事業部「リーダー経営合宿」

■日時 1月13日(木)～15日(土)

今年も2泊3日の“草むしりリーダー経営合宿”を実施しました。昨年一年間の反省の後で、リーダー全員が今年のチーム目標と計画を立てました。事業部の年間目標は、新しい人員確保でチーム数を増やすことです！



この合宿は、草むしりの仕事と比較的少ないこの時季を選んで実施しています。

普段は朝礼の後すぐに現場へ向かい、終了後も後片付けや事務整理に追われているリーダーたち。毎日顔を合わせていても、なかなかゆっくりと歓談する時間はありません。この合宿は、年間計画を作成するだけでなく、大切な交流の機会でもあります。

**パソコンに向かって
目標計画を作成しました**

研修指導者のもと、今年もリーダー5人が参加。メンバー間の協議の他、少々苦手なパソコンと睨めっこしながら計画作成に集中しました。基本、昼食は抜きです。夕食はみんなでうどんや鍋料理を作って和気あいあいと楽しい時間でした。寝食を共にした合宿の最終日は、リーダー全員が年間計画を発表して目標を共有しました。

人員確保が、急務！

さて！各リーダーの目標も、新拠点の開設も決まりました。お客様からのご依頼にしっかりと対応するために、先ずは人員の確保が急務です！

「草むしり日記」 No.39

創業以来100周年、幸せな明日へ祈りの心を...
NS 中谷石材株式会社 内事業部

草むしり.com 高松

★ 業務拡張につき増員募集！

男女・年齢・経験等問いません。仕事を通して充実した日々を！どうぞ気軽に応募下さい。



「やりがいを感じる
この仕事には
ご褒美があります！」
困っている方のお役に立
てる仕事です。とても感謝さ
れる仕事です。だからこそ、
しんどい作業でも、やりがい
を感じる仲間たちと一緒に
取り組むことができます。体
力に応じて、自分のできる範
囲で続けることができます。



庭師の今田リーダーの班
には、剪定技術に優れたベ
テラン女性が2人います。
後輩に惜しみなく技術を
伝承してくれています。

最初はお客様だった女性
アルバイトの方もいます。
この仕事に興味があると、
週に一度、土曜日だけ来
てくれます。

女性もいます！



平均年齢は、
若くはありません。
太陽の下での仕事なの
で、暑さとの戦いで大変な
ことも多いです。
でも、この仕事はお客様
に感謝され、本当に喜んで
くださる笑顔に出会える
喜びの多い仕事です。だか
らこそ、楽しみながら続け
る仲間も増えています。

草むしり.com 正社員・アルバイト募集

職種 一般家庭向け草むしり・草刈り・剪定・営業等

- ・未経験者歓迎 ・営業からの転職者多数あり
- ・自分のペースで仕事ができます(60代7名・70代6名在籍)
- ・人に喜ばれる仕事です ・残業ほぼなし

4月には
中讃地区(丸亀市)に
新拠点開設 につき
ご応募お待ちしております！

正社員

- ・給与 ▶ 20万円～30万円
- ・時間 ▶ 8:00～17:00(休憩90分)
- ・勤務 ▶ 高松市・中讃(丸亀市)エリア
- ・待遇 ▶ 社会保険(雇用、労災、健康、厚生)完備、制服貸与
- ・試用期間 ▶ 有り(3ヶ月※委細面談)
- ・休日 ▶ 会社規定日
- ・資格 ▶ 要普通免許

アルバイト / 週1日からでも可能です！

- ・給与 ▶ 時給850円～
- ・時間 ▶ 8:00～17:00の間でご相談下さい。(休憩90分)
- ・勤務地 ▶ 高松市・東讃・中讃エリア

仕事内容詳しくはこちら

<http://nakatani14.com/kusanai88/>



リーダー 田尾哲也

中谷石材株式会社内
事業部



草むしり.com

高松市牟礼町牟礼3766-1

フリーダイヤル 0120-148-144

“草むしり事業部”

リーダー5名在籍・正社員4名(嘱託社員2名含む)・アルバイト16名在籍



今年もお客様の困りごとに、**どんどん**お応えします。
そのためにも、一緒に働く仲間をさらに募集します！



「この仕事は、お客様目線ですることが大事！」と言います。普段の仕事とは違い、お客様から直接感謝の言葉をかけていただく機会が多いこの仕事に感動していた大西さんでした。お疲れ様です！

お客様の言葉や笑顔がこの仕事の醍醐味です

配送センター勤務が長い大西さんは73才。今月は毎週2〜3回の草むしりの応援でした。この日は藤澤チームで剪定作業でした。



全てのチームにメンバーを増員します！

「屋根瓦の交換・修理」



雨樋の掃除や修理の相談も増えています。庭仕事のご相談同様、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

瓦職人・草むしりリーダー
藤澤秀樹

上の写真は、破損していた瓦の修理と交換工事にお伺いしたお客様のお宅です。お客様が自分で頑張って補修されたご苦労が伝わる写真ですね。
この日、庭木の伐採仕事もお任せいただけることになりました。ありがとうございました！

「害虫防止対策・防草シート張り」



立春もあつという間に過ぎ、季節は草木が芽吹き春へと向かいますね。
今月もたくさんお仕事をしていただきました。ありがとうございました。どうぞございます。

**早めのご予約を
お願いしています**

毎年5月の連休あつから始まる「害虫防止対策」ですが、今年もすでにたくさんのお客様からご予約をいただいております。
お庭などの防草シート張りを検討されている方も、できればお早めにお問い合わせください。

今月の社長のコラム

お陰様です。

皆さまは、山陰本線にある鉄道橋「餘部橋梁(あまるべきょうりゅう)」のことをご存じでしょうか。

地上からの高さが40メートルもあり、赤茶色に塗られた姿が美しく、多くの鉄道ファンに愛された鉄橋です。そこからの眺めは素晴らしく、現在は「空の駅」と呼ばれる観光スポットになっています。

平成22年に架け替えがなされるまでの約百年間、明治・大正・昭和・平成と山陰本線の運行を支えてきました。昭和30年に餘部駅ができるまでは、近隣の住民はこの橋を歩いて渡っていたそうです。

しかしこの旧餘部鉄橋は、海岸から近い距離にあり、いつも潮風にさらされ、荒れた天気の日には海のしぶきが降りかかってきます。塗装されているとはいえ、鉄橋には過酷な環境です。

当初から「このような海のそばにかけられた鉄橋の寿命は、20年ほどだ」と言われていました。そのため開設時から常時2名の人が、塗装の剝離(ケレン)をいち早く見つけて補修する作業にあたりました。この橋を守る仕事は代々引き継がれて、5名の方がされたそうです。



昔のことですから、足場も命綱もありません。鉄橋の裏側までくまなく調べ、塗装の下にサビが浮いていないかを確認

しました。不自然な体勢になりながらも、サビ落とし・塗装の作業を続けました。

餘部鉄橋のこの仕事は「繕(つくろ)いケレン」と呼ばれ、約50年続いて橋を守り人々の生活に貢献しました。作業の内容は近代化されましたが、橋のこういう仕事は今でも、本州四国連絡橋などで行われているそうです。

橋を守る人のことを、橋守(はしもり)と呼び、古くは古今和歌集にも登場するそうです。現在は、土木の仕事をする人達でNPO法人化され、橋守の精神を継承しています。

私たちが、現代の墓守(はかもり)になる！

この話を知った時、私は思いました。橋守がいるのなら、墓守(はかもり)がいてもいい。私たちは、墓守だと。

お墓をつくり、先人に感謝し、綺麗に維持して最後の始末もする。私たちが、これを全部お手伝いする。

お墓の手入れができないということはお庭の手入れも難しいだろうから、お手伝いする。無縁になったお墓の引き取りもする。合祀・永代供養の提案もする。これが今の時代の墓守だと考えました。

初めて餘部鉄橋の橋守たちのことを知り、黙々とその仕事を遂げた姿に感動しました。私たちも販売するだけでなく、ご縁あったお墓を守ることを忘れることなく見做っていきたいです。

社長 中谷明生

社内報・彫字課 「菜の花通信」 51号より

「70才のひよっこ」



それは一本の電話からだった。私が草むしり事業部に参加するきっかけとなったのは、昨年(2022)の11月、高校時代からの親友の家のカイツカの木を伐採廃棄してくれという依頼が始まりました。

私も手伝いに入り下手間をし、友達からは、「早いし丁寧、後始末も綺麗！」と感謝されました。配送センター勤務が長いので、そういう直接の感謝に正直感動でした。それ以後、週に2-3回ほど参加し、草刈り・伐採・剪定・草集め等初めての経験の連続です。俗に言う40の手習いならぬ70の手習いW。

私も会社の再雇用制度で延長して頂き、今73歳ですが、草むしりの社員の方も同年代が多く皆さん元気で楽しみながら仕事をしています。因みに私より年輩の方もいます。

お客様は高齢の方も多く、自分では出来ない事を代わりにさせて頂くので痒い所にも手が届く！様にしたいものです。草むしりの仕事は、特にお客様目線でする事が大事だと思います。

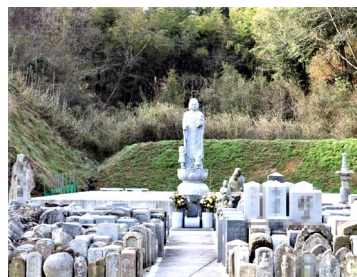
先日、ある男性のお客様に年齢をお聞きすると、77歳でした。「君は？」と聞かれたので73歳と言つと、「まだまだヒヨッコ」と言われ苦笑しました。人間、幾つになっても負けず嫌いホジタイプ？WWって気持ちが必要なんだなと思えました。

気持ち若く持ち、残りの人生有意義に！

配送センター 大西達雄



脚立や塀の上など、高所での作業もまだまだ大丈夫！73才は、まだまだひよっこですから ^^



創業以来100余年、幸せな明日へ折りの心...

中谷石材株式会社

本社 〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3766-1

電話 087-845-5006 FAX 087-845-5062



草むしり.com 高松

電話 087-845-5033